

【白虎杯】第37回関西けん玉道選手権大会 開催要項

※昨年から競技日程、予選通過決定方法が変更になります。

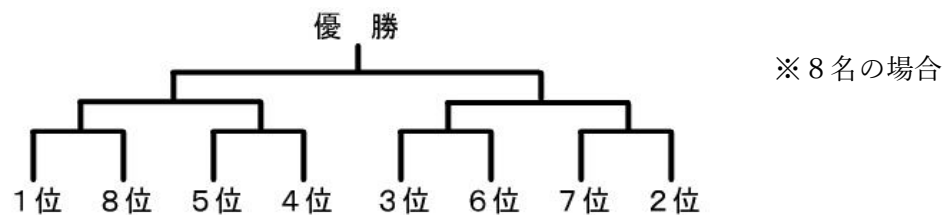
- 1 主催 日本けん玉協会 関西ブロック
- 2 期日 令和5年12月10日(日)
- 3 会場 大阪市立東淀川区民ホール
〒533-0014 大阪市東淀川区豊新2丁目1-4 東淀川区役所3階
- 4 参加資格 **個人の部** 下記のクラスを設ける。参加制限についても記載する。級、段位の不正申告をした場合は、出場を取り消すものとする
☆10級～5級の部…オープン。ただし、下記の入賞者は出場できない
1) 関西けん玉道スプリングカップ 初心者の部で準優勝以上
2) 関西けん玉道選手権大会 10級～5級の部で準優勝以上
☆4級～準初段の部…オープン。ただし、下記の入賞者は出場できない
1) 関西けん玉道スプリングカップ 中級者I・IIの部で準優勝以上
2) 全日本少年少女けん玉道選手権 関西ブロック大会で第3位以上
3) 関西けん玉道選手権大会 4級～準初段の部で準優勝以上
☆初段～四段の部…オープン
☆五段以上の部…オープン
団体の部 個人の部参加者
- 5 参加費 小学生以下 1名 800円
中学生・高校生 1名 1,000円
大学生・一般 1名 1,500円
※大会当日に受付にてお支払いください。
※教室・クラブなど団体申込の方は代表者が取りまとめて受付へお越しくください。
- 6 競技日程 開場9:30 受付9:40 **開会10:00** **閉会16:00** 予定
ただし、参加人数により予選通過人数が可変するため最大17:00まで延長の可能性あり
- 7 参加申込 参加申込用紙に必要事項を記入の上、申込用紙記載の提出先へ送付する
- 8 申込締切 令和5年12月2日(土) 必着
- 9 競技方法 **個人の部**
 - ・予選競技は10種目 各種目3回試技の得点制。予選通過は参加クラスで参加人数30人以上は上位16名、30人未満は上位8名
 - ・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う**団体の部**
 - ・3人で構成されたチーム対抗の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う
- 10 表彰 **個人の部** 優勝、準優勝、第3位…賞状と表彰品 第4位、ベスト8…賞状
五段以上の部 優勝…白虎杯
団体の部 優勝…各人に賞状と表彰品 準優勝、第3位…各人に表彰品
- 11 備考 **大会の中止、内容変更、申込参加者への通知事項について**
 - ・日本けん玉協会関西ブロックのWEBサイトにて更新を行います
- 12 連絡先 日本けん玉協会関西ブロック 工藤 080-1446-1668 / babylon1997@gmail.com

【白虎杯】第37回関西けん玉道選手権大会 大会詳細 個人の部

- A 競技方法 個人の部
- ・予選競技は10種目 各種目3回試技の得点制。予選通過は参加クラスで参加人数30人以上は上位16名、30人未満は上位8名
 - ・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う
- B 審判
- ・競技審判関係の規程「審判技術概要」に則って行う。
 - ・下記に記載のないことは、日本けん玉協会が定める諸規程により判断する。
- C けん玉検査
- ・予選競技前に目視でけん玉検査を行う。「認定品」けん玉を使用すること。
 - ・「推奨品（大空 Reshape、大晴など）」や「特別推奨品」など認定品以外のけん玉は使用不可。ただし、状況を考慮し審判長が認めた場合はその限りではない。
 - ・けん玉のワレ、カケ、キズ、ハガレなどによる使用可否判定は試技に「影響するか、しないか」で審判団の協議により判断する。
 - ・参加選手は用意したけん玉の使用が認められない場合を想定して、予備のけん玉を用意しておくこと。
- D 予選競技
- ・1種目3回試技10種目にて行う。各試技1回の成功につき1得点の30点満点。
 - ・試技は審判の「はじめ」の発声の後、15秒以内に開始し40秒以内に技を完了すること。これに違反した場合は失敗とする。
 - ・試技が別の選手の試技により妨害された場合はやり直しを求めることが出来る。（挙手により審判に合図し、審議により再度試技は出来る。）
- E 予選順位決定
- ・予選競技の得点順に上位が、決勝競技に進出する。予選通過人数は参加クラスで参加人数30人以上は上位16名、30人未満は上位8名とする。
 - ・同点の場合は、以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 10種目の1回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 2) 1回目の合計得点と同じ場合は、2回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 3) それでも同点の場合は、後の試技の得点が高い方を上位とする。※新設
 - 4) 上記を用いて順位が決定しない場合は、予選落ちの者については同位とする。
予選通過者については、以下の方法にて順位を決定する。
 - ☆10級～5級の部 および ☆4級～準初段の部
 - ・1～10の種目技を1種目目より順に1回ずつ行うサドンデス方式。
 - ・サドンデス方式は一巡を限度とし、決着がつかなかった場合はタイム競技を行い、順位を決定する。タイム競技の技は当日に提示されます。
 - ☆初段～四段の部 文部タイム競技2015を行い、順位を決定する。
 - ☆五段以上の部 全日本タイム競技2015を行い、順位を決定する。
 - ・決勝トーナメントの組み合わせ配置は、予選の順位により決定する。

F 決勝競技

- ・トーナメント表の左側、下側の試合を優先順に行う。
- ・先攻後攻については、トーナメント表の左側の選手が先攻とする。



- ・種目選技は、先攻の人が規定の①～⑩の種目からくじ引きで決める。
 - ※ 10級～5級の部 決勝競技は、⑤～⑩の6種目で行います。
 - ※ 初段から四段の部 決勝競技は、予選競技と技が変更になります。
- ・先攻、後攻の順に試技を行う。
- ・試技は主審の「はじめ」の発声の後、15秒以内に開始し40秒以内に技を完了すること。これに違反した場合は失敗とする。
- ・試技及び、タイム競技において、主審の「はじめ」の発声の前に試技を開始した場合は、無効として注意が与えられる。その選手が2度目の注意を受けた場合は、その時点でその試技は失敗とする。3度目以降も同様。回数は予選・決勝競技を通して、累積する。
- ・一方の選手が成功し、もう一方の選手が失敗した場合は、成功した選手に1本（1得点）が与えられる。
- ・1種目は3回制とし、両選手が3回ずつ試技しても勝敗がつかない場合は、その種目選技は引き分けとする。
- ・1回戦から準決勝、3位決定戦については以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 4種目2本先取勝ちとする。
 - 2) 4種目終了時点で取得本数の多い選手の勝ちとする。
 - 3) 4種目終了時点で同点の場合は、★の方法にて順位を決定する。
- ・決勝戦については以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 6種目3本先取勝ちとする。
 - 2) 6種目終了時点で取得本数の多い選手の勝ちとする。
 - ※ 5種目終えて2対0の場合は逆転がないため、この時点で勝敗確定とする。
 - 3) 6種目終了時点で同点の場合は、★の方法にて勝敗を決める。
- ★ 10級～5級の部 5～10の種目技を1種目目より順に1回ずつ行うサドンデス方式。
- ★ 4級～準初段の部 1～10の種目技を1種目目より順に1回ずつ行うサドンデス方式。
 - ・サドンデス方式は一巡を限度とし、未決着時はタイム競技を行い、順位を決定する。タイム競技の種目は当日提示されます。
- ★ 初段～四段の部 文部タイム競技2015を行い、順位を決定する。
- ★ 五段以上の部 全日本タイム競技2015を行い、順位を決定する。

G その他

- ・参加者の負傷については、主催者で一切責任を負いません。
- ・会場内において携帯電話やスマートフォンの着信音、カメラのフラッシュ撮影など、試技の成否に影響すると思われる行為はその一切を禁止とします。

H 大会技 ・大会の種目技およびタイム競技は下記のとおりとする。

第37回関西けん玉道選手権大会 個人の部			
予選競技			
10級～5級の部	4級～準初段の部	初段～四段の部	五段以上の部
① (手のせ大皿～)大皿ジャンプ	① 飛行機	① うぐいす	① 二回転飛行機～一回転灯立
② 大皿	② 県一周	② うらふりけん	② 二回転灯台～一回転さか落とし
③ 小皿	③ 日本一周	③ つるしとめけん	③ 円月殺法～一回転灯台
④ 中皿	④ ヨーロッパ一周	④ さか落とし	④ ふりけん～フリップ地球まわし
⑤ ろうそく	⑤ 世界一周	⑤ 地球まわし	⑤ 宇宙遊泳一回転とめけん
⑥ (ろうそく～)ろうそくジャンプ	⑥ 灯台	⑥ 宇宙一周	⑥ 月面着陸とんぼ返り
⑦ とめけん	⑦ ふりけん	⑦ 一回転灯台	⑦ 中皿金魚すくい～けん
⑧ (とめけん～)竹とんぼ	⑧ 手のせけん先すべり	⑧ 一回転飛行機	⑧ 極意渡り
⑨ ひこうき	⑨ 空中ブランコ	⑨ ふりけん～はねけん	⑨ 稲妻落とし
⑩ 手のせ大皿～けん	⑩ 手のせうぐいす～けん	⑩ 灯台～けん	⑩ 回転すくいけん
決勝競技			
10級～5級の部 予選競技⑤～⑩のみ	4級～準初段の部	初段～四段の部 予選競技より変更	五段以上の部
	① 飛行機	① 宇宙一周	① 二回転飛行機～一回転灯立
	② 県一周	② 一回転灯台	② 二回転灯台～一回転さか落とし
	③ 日本一周	③ 一回転飛行機	③ 円月殺法～一回転灯台
	④ ヨーロッパ一周	④ ふりけん～はねけん	④ ふりけん～フリップ地球まわし
⑤ ろうそく	⑤ 世界一周	⑤ 灯台～けん	⑤ 宇宙遊泳一回転とめけん
⑥ (ろうそく～)ろうそくジャンプ	⑥ 灯台	⑥ つるしとめけん～地球まわし	⑥ 月面着陸とんぼ返り
⑦ とめけん	⑦ ふりけん	⑦ 前ふりうぐいす～回転けん	⑦ 中皿金魚すくい～けん
⑧ (とめけん～)竹とんぼ	⑧ 手のせけん先すべり	⑧ 小皿金魚すくい	⑧ 極意渡り
⑨ ひこうき	⑨ 空中ブランコ	⑨ うらふりけん～うら地球まわし	⑨ 稲妻落とし
⑩ 手のせ大皿～けん	⑩ 手のせうぐいす～けん	⑩ 飛行機～はやて中皿～玉つきさし	⑩ 回転すくいけん
タイム競技			
10級～5級の部 大会当日に提示します	4級～準初段の部 大会当日に提示します	初段～四段の部 文部タイム競技 2015	五段以上の部 全日本タイム競技 2015
①	①	① とめけん	① ろうそく返し
②	②	② ヨーロッパ一周	② 前ふりうぐいす～回転けん
③	③	③ 地球まわし	③ ヨーロッパ一周～地球まわし
		④ うぐいす～けん	④ 円月殺法
		⑤ はねけん	⑤ 宇宙遊泳
		⑥ 一回転飛行機	⑥ つるし一回転灯台～さか落とし
		⑦ さか落とし	

以上 個人の部

第37回関西けん玉道選手権大会 大会詳細 団体の部

A 競技方法 団体の部

・3人で構成されたチーム対抗の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う

B 審判

・個人の部と同様とする

C けん玉検査

・個人の部と同様とする

D 大会技

1. 大皿送り
2. ろうそく送り
3. 世界はひとつ
4. 野球けん1・2・3(いち・に・さん)
5. 一発ホームラン

○共通の条件

- ・3人は横一列に並び、審判や相手チームに技が見えるように試技しなければならない。
- ・審判に近い方から、選手の番号を①、②、③とする。
- ・試技中は、動いて①、②、③の並びを変えてはならない。
- ・技ごとに①、②、③は入れ替わってもよい。ただし、1回目から2回目の試技では入れ替わってはならない。

1. 大皿送り（3人協力技）

- 1 ②が玉を引き上げ、①の大皿に乗せる。
- 2 ①の大皿に乗っている玉を、②の大皿に乗せる。
- 3 ②の大皿に乗っている玉を、③の大皿に乗せる。

2. ろうそく送り（3人協力技）

技がろうそくに変わる。大皿送りと玉を送る順番は同じ。

3. 世界はひとつ（3人協力技）

- 1 ②が玉を引き上げ、①の小皿に乗せる。
- 2 ①の小皿に乗っている玉を、③の大皿に乗せる。
- 3 ③の大皿に乗っている玉を、②の中皿に乗せる。
- 4 ②が自分の中皿に乗っている玉を、自分のけんにさす。

4. 野球けん1・2・3（いち・に・さん）（個人技）

大皿をしたあと、中皿のふちあたりに玉を当て、玉を一回下に落とした後、各皿にのせる。

①、②、③が野球けんのヒット（大皿→大皿）とツーベース（大皿→中皿）とスリーベース（大皿→小皿）を分担して、試技する。だれがどの技をしてもよいが、必ずチームでひとつずつ分担する。全員成功させた時のみ「成功」とする。

5. 一発ホームラン（個人技）

- ①、②、③が野球けんホームランを試技する。1人でも成功した場合「成功」とする。1人成功、2人成功、3人成功に差はなく、どれも「成功」とする。

【団体戦タイム競技】

1本のけん玉を使用し、とめけん→ひこうき→世界一周の順で成功させる。順番は①→②→③の順番で行う。始める前に並ぶ順番を入れ替えても良い。

- E チーム決め
- ・チームを構成するメンバーは、参加者全員の抽選で決定する。
 - ・同じクラスの偏りをなくすため、クラス別に並び変えた後、抽選のくじ引きをする。
 - ・対戦の組み合わせは、抽選カードにより自動的に決定する。

- F 競技進行
- ・下記の通りとする。

○共通の条件

- ・3人は横一列に並び、審判や相手チームに技が見えるように試技しなければならない。
- ・審判に近い方から、選手の番号を①、②、③とする。
- ・試技中は、動いて①、②、③の並びを変えてはならない。
- ・技ごとに①、②、③は入れ替わってもよい。ただし、1回目から2回目の試技では入れ替わってはならない。

○2本勝負

- ・先攻、後攻は対戦チームによるジャンケンで決定する。
- ・選技はくじにて行う。
- ・試技はチームごとに交互に行い、一方のチームが成功し、他方のチームが失敗した場合、成功したチームの1本（勝ち）とする。
- ・1選技は2回制とし、両チーム2回ずつ試技しても勝敗が決まらない場合は、その種目は引き分けとする。
- ・2選技終了時点で、取った本数の多いチームの勝ちとし、同点の場合は、団体戦タイム競技で勝敗を決める。
- ・試技は主審の「はじめ」の発声の後、15秒以内に開始し40秒以内に技を完了すること。これに違反した場合は失敗とする。

【団体戦タイム競技】

- ・1本のけん玉を使用し、とめけん→ひこうき→世界一周の順で成功させる。順番は①→②→③の順番で行う。始める前に並ぶ順番を入れ替えても良い。

- G その他
- ・参加者の負傷については、主催者で一切責任を負いません。
 - ・会場内において携帯電話やスマートフォンの着信音、カメラのフラッシュ撮影など、試技の成否に影響すると思われる行為はその一切を禁止とします。

以上 団体の部

第37回関西けん玉道選手権大会 会場案内

- 会場 大阪市立東淀川区民ホール
〒533-0014 大阪市東淀川区豊新2丁目1-4 東淀川区役所3階
<https://maps.app.goo.gl/CvybHoxy7hhtDqRP7>
- アクセス 阪急京都線 淡路駅東口より徒歩20分
阪急京都線 上新庄駅南口より徒歩15分
JRおおさか東線 JR淡路駅 東へ徒歩15分

